

令和二年七月一日発行（毎月一回）日
書 象 第六十八巻 第七号 通巻七六号

書 象

日本書道芸術協会
SHO JAPAN
設立1951年
代表理事 山本 善太郎
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
電話 03-5561-1111
FAX 03-5561-1112
E-MAIL sho@sho-japan.org



日本書道芸術協会

2020-7

古典臨書で書壇に飛躍

副理事長 杉山 暁雲



上條信山先生臨書手本「建中帖」

新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府の緊急事態宣言が発令され、外出自粛が求められたこの春、都内の書道用品専門店にいつもと違うお客さんが多くなったと伺いました。この方々は出勤回数を抑制された企業戦士の皆さんで、学生時代書道部で活躍していた経験があり、纏まった時間が得られたこの機会に書道に親しみ直したいと、お店を訪れたそうです。そして書道用品に加えて求められたのが、王羲之蘭亭叙、空海風信帖でした。

この話を伺い、再出発の基点として、習って気持ちのいい古典を選ぶ意識の高さは流石だと思いました。私達書家の仲間にとって母胎となる古典は九成宮醴泉銘、張猛龍碑、王羲之聖教序ですが、書道の世界のスタンダードは押さえておきたいものです。

六月、国立新美術館では『第五九回書象展』と同時に『第四八回日本の書展』、『日本の書2000人選—東京2020大会の開催を記念して—』が開催されます。まさに書の祭典、私達の書道もその一翼を担っていると思うだけでもワクワクしてきます。その『日本の書展』の中に『公募臨書』のコーナーがあります。厳しい審査を受けて入選された作品が展示され、これが現代臨書作品の基準となります。

『日本の書展公募臨書』に入選された方は、次のステップとして『読売書法展』に挑戦できます。そこには古典臨書部門があり、古典の様式美の審査を受けます。半紙練習から始めた古典臨書が、半切で臨書展へ、もっと大きな画仙紙で読売書法展へ、何と楽しい跳躍が待っていることか。



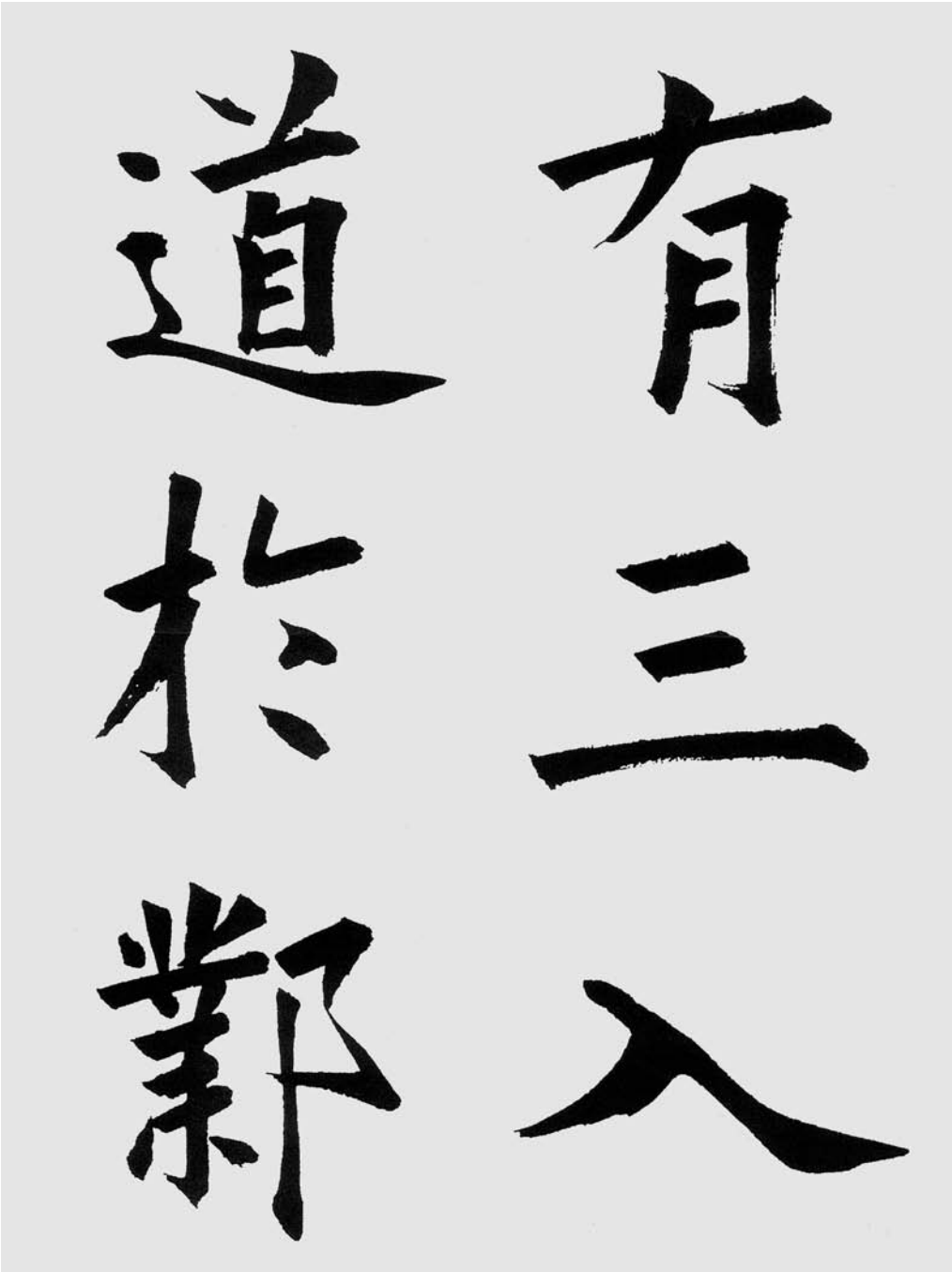
月湧いて大江流る

7月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付

楷書臨書規定【臨規】
(師範・準師範・段位)

化度寺碑

上條信山先生書



有三。違親入道。於鄴

7月20日必着
出品券を貼付

・六文字の概形、大小長短を捉え、バランスよくおさめる。

・直線的な横画、背勢の縦画、切れ味鋭い左右の払いとシンニョウに留意したい。

・「道」の「入」の形に注意。



※筆順に注意。

「有」は左払いが先。

「鄴」の最終画は縦画。

像身

（瞻滿月之圖）像。身（心俱淨。）

・縦画の背勢を意識して書きたい。

・鋭く伸びやかな左右の払いを表現する。

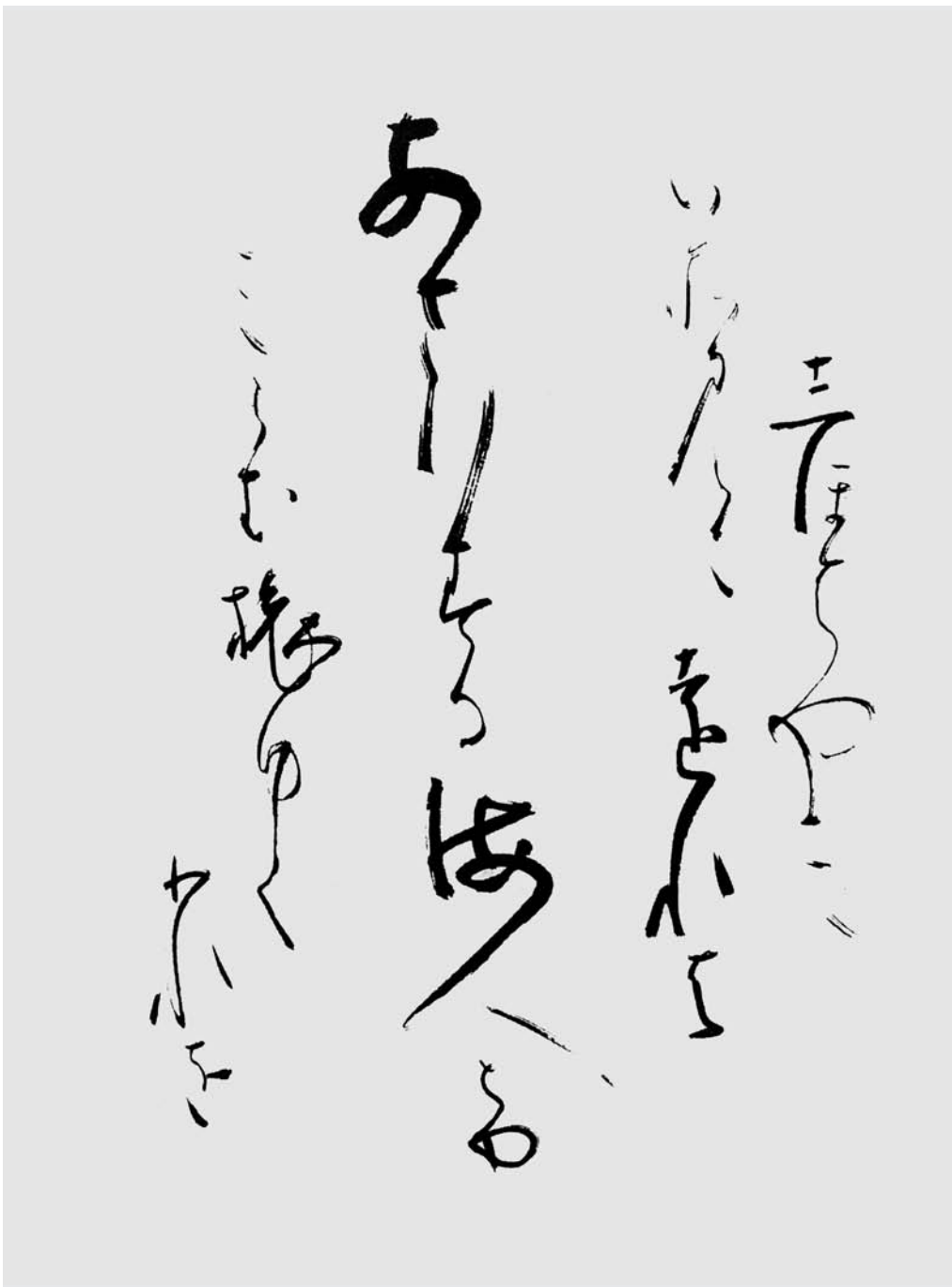
像：十画目は起筆の後、ほんの少し右へ引いてから下へ。

十画目

身：最終画の左払いの起筆は高い位置から始まり、一気に払う。

仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

上條信山先生書



し(志) ほは(者) やみ(三) いそ(所) み(見) に(二) を(遠) れば(者)
あさりす(春) る海人とやみ(三) らむ旅ゆくわれを
(万葉集)

7月20日必着
出品券を貼付

・墨色少なめで書きはじめ、二行目で墨をつける。

・のびやかで変化のある線質を心がける。

・行頭、行末の高低の処理と行間の広さの違いに気をつける。

「遠」

を

「海」

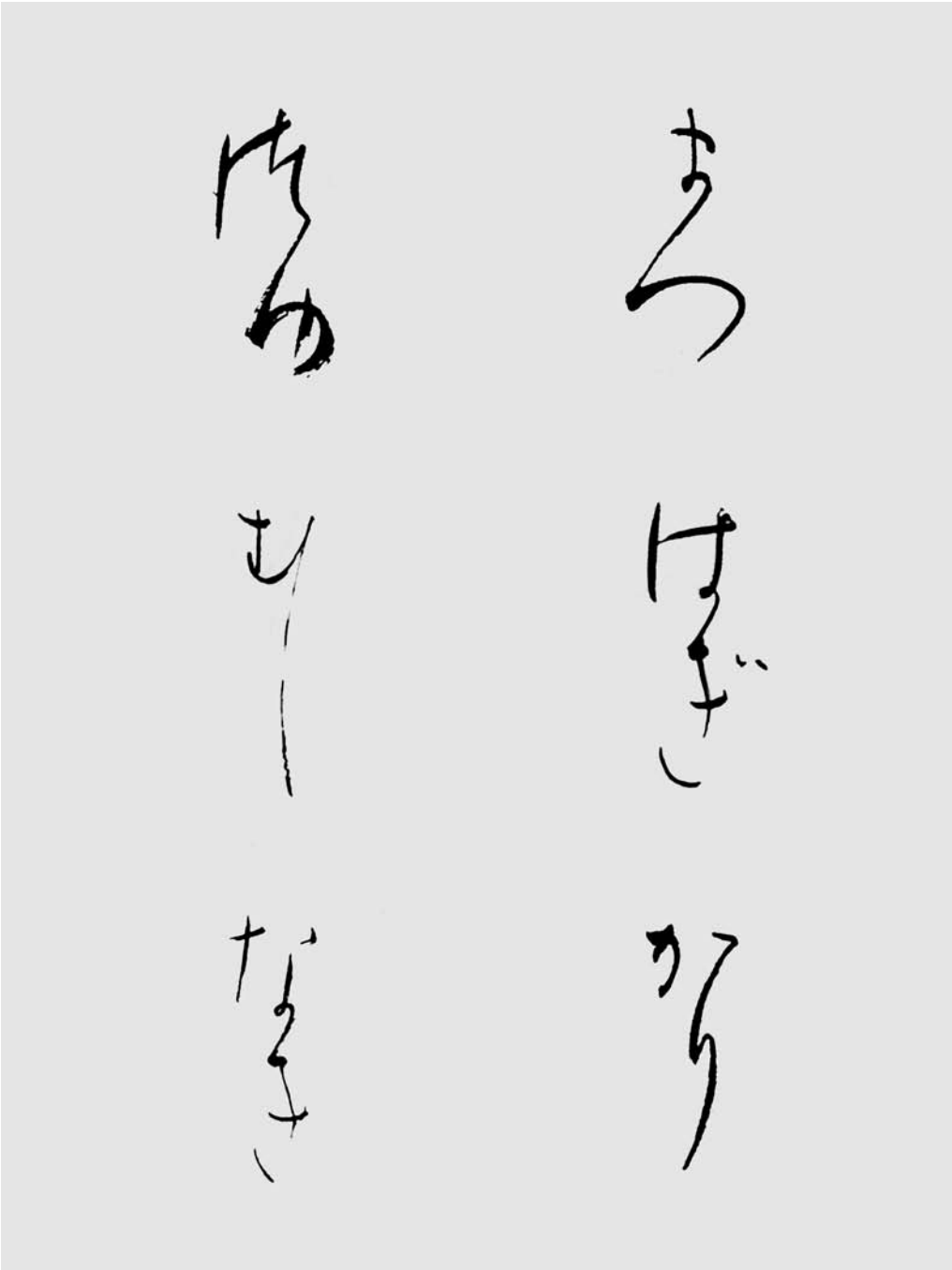
あ

「旅」

さ

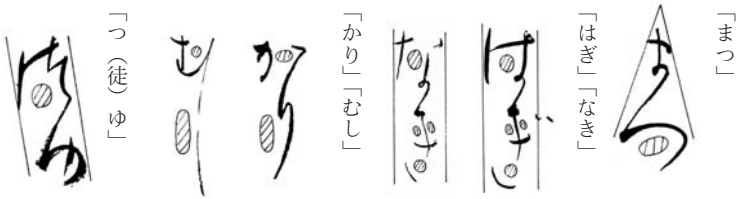
仮名規定【仮規】（級位）

上條信山先生書



まつ はぎ かり つ(徒) ゆ むし なぎ

- ・ 連綿は上の字の最終画から下の字の一画目につながる線で、仮名の文字と同じ太さで書きたい。
- ・ 連綿線の長さ、方向に注意する。





雨到って琴書を潤う

- ・「到」の最終画は直っすぐ下に引いた後、少し左下へ勢いよく払う。
- ・「琴」の左右の払い「潤」の長い縦画はスピードをつけてのびのびと書く。

条幅随意【条随】

上條信山先生書

入選作のみ発表します

出品券を貼付



か(可)ぜの(能)音こもりてふか(可)き松原の
老木の松は(八)ここ(ノ)に(尔)むれ生ふ

(若山牧水)

- ・腕を大きく動かして大胆な連筆を心がける。
- ・文字の字幅の変化を捉えて書きたい。
- ・墨の潤濁をつけて流れを出したい。
- ・「老木」はP14参照。

代目表本

中学一年規定 【学毛】

小淵石峯先生書

景雄
色大子

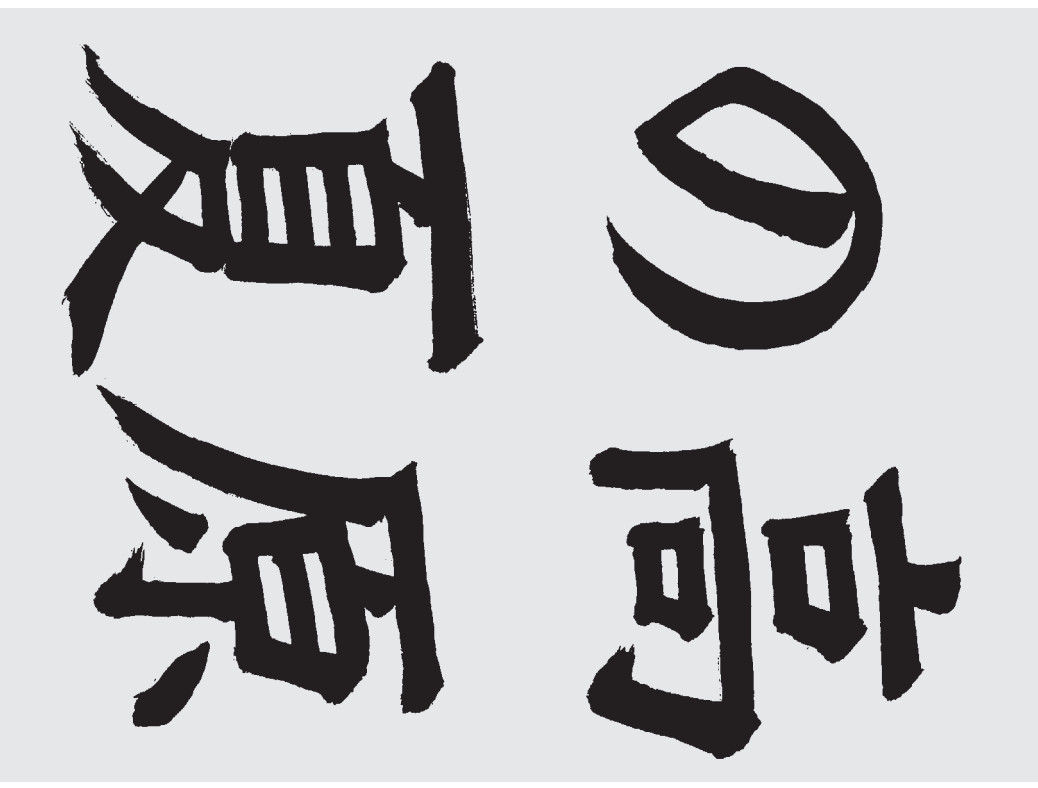
中学二・三年規定 【学毛】

内藤望山先生書



小学五年规定 【学毛】

中村巍山先生書



小学六年规定 【学毛】

久保妍山先生書



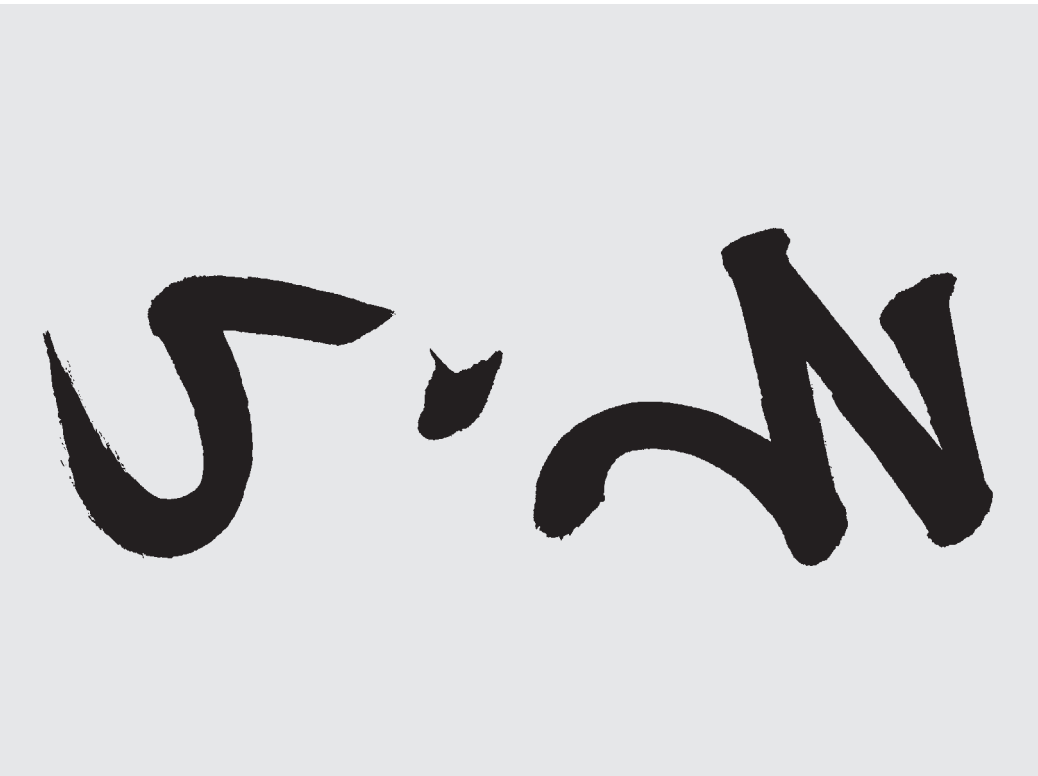
小学三年規定 【学毛】

坂牛静心先生書



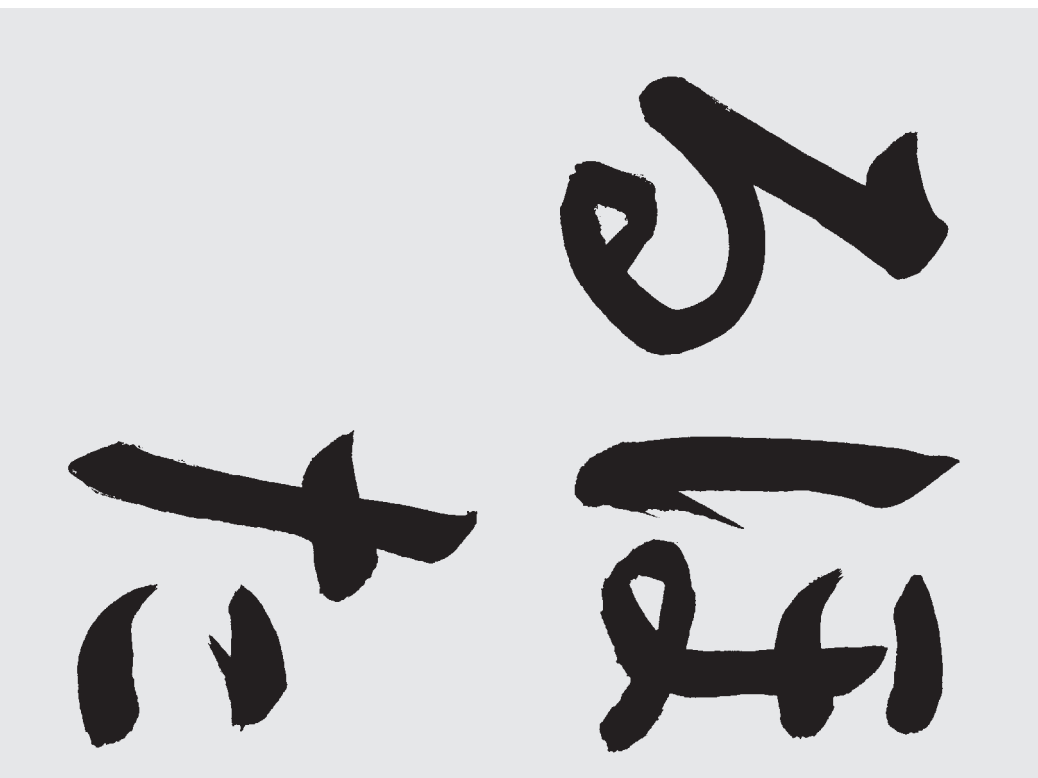
小学四年規定 【学毛】

大島鞍山先生書



小学一年規定 【学毛】

宮本耕成先生書



小学二年規定 【学毛】

芦川臨泉先生書

硬筆規定

一般規定【一硬】(師範・準師範・段位)

上條 信山 先生 書

古木は(八)焚くによく古酒は(者)飲むに(二)よろしく旧友は(八)信ずるに(二)宣し(志)く古書は(八)読むによろし

古木は(八)焚くによく古酒は(者)飲むに(二)よろしく旧友は(八)信ずるに(二)宣し(志)く古書は(八)読むによろし

一般規定【一硬】(級位)

二瓶 嶽風 先生 書

志気の剛強なる者のために、努力しかつ思索する場所としたい。柳田國男のことは

中学規定【学硬】

山口 啓山 先生 書

歴史には、成功しないと知りつつ命をかけて筋を通した、無名の人達が埋もれている。

小・中学生随意課題【学随】

左の字句を半紙に書いてください。

表現自由。入選作のみ発表します。出品券を貼付して下さい。

小一・二年 学	千	小三・四年 学	光
小五・六年 学	約束	中学	熱戦

手本解説

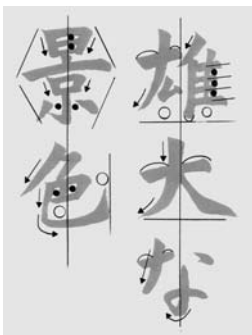
・硬筆一般規定(師範・準師範・段位)「焚」「古酒」「宣」は左図参照。

焚く 古酒 宣

・仮名条幅随意「老木」は左図参照。

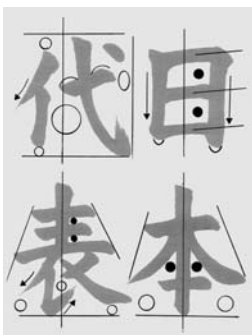
老木

学生部規定



中学二・三年

「雄」は佳の横画を等間隔にする。「大」の二画目は横画と交差してから左下に払い始める。「景」は日と口の縦画を内側に付け扁平に。「色」の一画目は約45度。最終画はまっすぐ下りてから曲げる。



中学一年

「目」の左右の縦画は垂直に書き、余白は等間隔にする。「本」は左右の払いをバランスよく書く。「代」はイの幅を狭くし、四画目のそりを伸びやかに書く。「表」は払いの長短、角度を意識する。

小学五・六年規定【学硬】

柳澤玄嶽先生書

目標を達成するには全力で取り組む以外に方法はない。それには近道はない。

名前

支部 年

級段

小学三・四年規定【学硬】

蕪木珠紅先生書

もうどう犬は、目の不自由な人が、町を安全に歩く助けをします。

名前

支部 年

級段

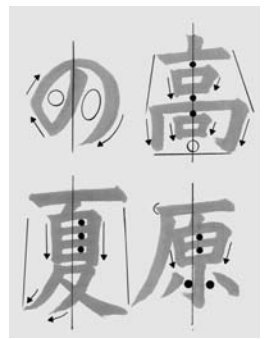
小学一・二年規定【学硬】

寺尾碩雲先生書

い	しま	した	な	も	をか
ス	ー	パ	で	を	おい
			なまえ	支部	年
			だん きゅう		

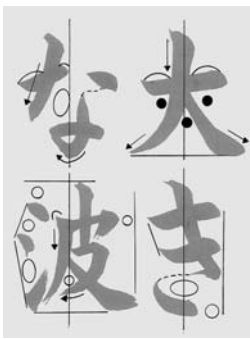
※出品券を貼付して下さい。

一般(師範・準師範・段位)・一般(級位)・中学生はペン使用のこと(中学生は鉛筆も可)。小学生は鉛筆使用のこと。作品の大きさを18cmよこ7cm小1・2課題↓2.1cmのマスの紙を使用する。小三・四・五・六課題↓2.1cm巾の罫線を引く。



小学六年

「高」は口門とも縦画を少し内側に向けて。「原」は「」の内部を中心より右に配置。「の」は中心線上から書き始める。「夏」は目の縦画を垂直にし、二つの左払いはその方向と位置に注意する。



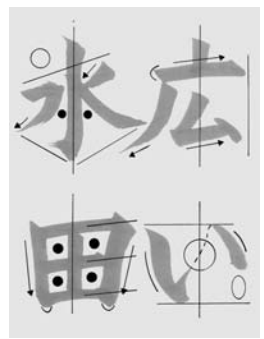
小学四年

「大」の二画目は横画と交差してから左に払う。「き」の三画目は二本の横画を等分する位置に書く。「な」は一・二画目の交わる位置に注意する。「波」は二の点画の位置とバランスに注意する。



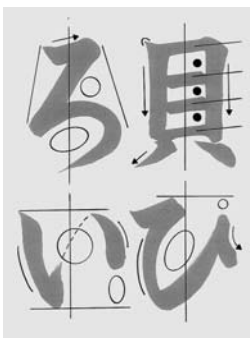
小学二年

「ほ」の一画目は左にふくらみを持たせのびやかに。「た」の二画目は方向に注意し、直線で力強く。「る」は三角形を外形とし中心線上で結ぶように形づくる。



小学五年

「広」は二・三画目の始筆の接し方に注意し、ムは中心より右側に配置する。「い」の向かい合う線はやや丸みをつける。「水」は点画の方向と角度が重要。「田」の一・二画目の縦画はやや内側に向ける。



小学三年

「具」は目の縦画を垂直に横画は方向を統一。「ひ」は始筆と折れの後には外にふくらむように運筆する。「る」のまるみは手首ではなく腕全体で書く。「い」の向かい合う線はやや丸みをつける。



小学一年

「そ」は二か所の横画の長さとしか所の折り返しに注意して書く。「ら」は一画目の点を文字の中心にとり、縦画と後半の丸みでバランスをとる。

古典研究シリーズ ④⑤ 【古典】

乙瑛碑 後漢・永興元年（一五三年）

今月のテーマ

写実的臨書

小字（十五字以上）

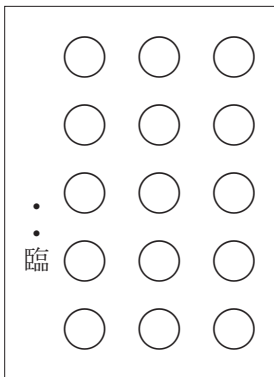


大司農給米祠。臣愚以為。如瑛言。孔子大聖。則象乾坤。為漢制作。先世所尊。祠用衆匪。園

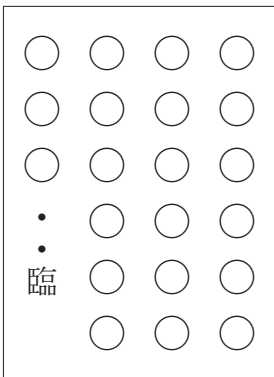
書き方

- ① 文字数は十五字以上。上記の中より選んで書いて下さい。
- ② 半紙は縦にして書いて下さい。
- ③ 落款を入れて下さい。
- ④ 作品の表左下に、支部名と氏名、又は号を鉛筆で記入して下さい。古典研究の出品券を貼付して下さい。（編集部）

作品イメージ



3行例



4行例

「上條信山近作選（一九八三年）」その6

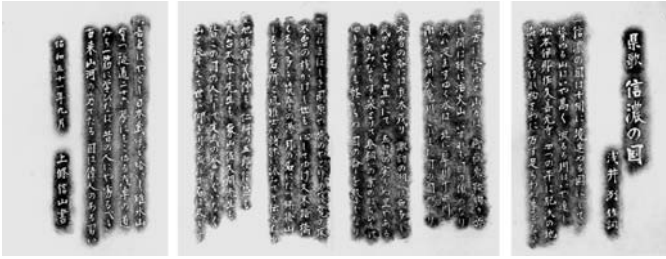
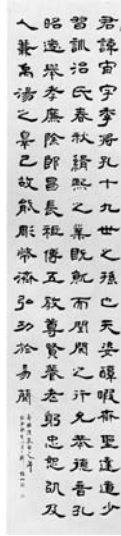
②1 神品不滅



②3 万葉集



②4 孔宙碑臨書



②2 県歌「信濃の国」



②5 地花人愛

②1 神品不滅（一九八〇年 日展）

力強さに圧倒される表現である。濃墨でしかも太めの線が紙背に徹し、凄まじい迫力となって突き進んでいる。渾身の力が漲り、書の持つエネルギーが存分に封じ込まれた快作である。二〇一二年、東京国立博物館に寄贈された代表作である。

②2 県歌「信濃の国」（一九七六年）

長野県政百年を記念して県歌「信濃の国」の碑が長野県庁構内と松本市運動公園に建立されることになった。作詞者浅井泷の長野師範学校時代の教え子である上條信山先生が推挙され、揮毫することになった。筆力のある楷書の信山書法と単体のひらがなが美しく調和し、重厚な線と鋭角の効いた軽快な線が響きわたり、力強く清冽な風格を示し、先生の代表的な一作となった。

②3 万葉集「うぐいすの…」（一九八三年 松本市個展）

美しい模様入りの料紙に流麗な筆線が共鳴して品よい流れを見せている。変体がなを使用されているが信山書法かな作品は読みやすい。行頭の位置を変え、墨の潤滑の変化と線の長短を大胆に加えて視覚的な効果を高めている。信山かな作品最大の特筆はスピード感と筆力のある線表現であると言える。スッキリとした美しい線質は見る人に爽快な印象を与えてくれる。

②4 孔宙碑臨書（一九八三年 松本市個展）

本碑は有名でありながら、良い拓本が少ないようである。横画と左右の幅びやかな線を忠実に表現されていて、呼吸の長さが快い。字形の写実性、字間、行間の取り方が絶妙で古意に満ちた風格も後学のみよき手本となる。

②5 地花人愛（一九八一年 現代書道二十人展）

信山先生の記憶では聖書から得られたようである。評論家高山樗牛の言に「天にありては星、地にありては花、人にありては愛、これ世に美しいものの最たるや」がある。大字上部に重心を置き、鋭い線質で紙面を支配させて、余白の緊張感を高めている一作。

（理事長代行 内藤望山）

第59回 書象展

会期 6月11日(木)～21日(日)
会場 国立新美術館2階C・D

寶劍巨關墨陽上通皓靈獲茲休祥
割山竭川虹既消亡昭威耀武震動
遊荒楚以定霸越以取疆
小霞以

石室先鳴者金門待制日操刀常願割持斧竟稱雄應敵兵初起
踞邊虜欲空使車經隴月臨神繞河風忽柱基全訊非陸稼
馬功氣清蒲海曲聲法相臺中顧已塵華省欣看東辰遠
戒明時猶匪報常欲退徽躬今和唐子之春書於清風高林花

故園東望路漫漫、雙袖龍鍾淚不乾
君傳語報平安梁園日暮亂飛飛雅極目蕭條三兩家庭對不
知人去盡春來還更舊時花日落蘇門鼓角鳴千祥而傳
出蕃城洗魚海堂迎陣絲馬龍堆月照營空春語信月

浩風卷地吹殘暑素
月波天掃
積亭 谿山



竹本 谿山



齋藤 優月



上田 探花



畔原 小霞

不擇南州尉高堂有元朝樓臺重登兼邑里難饒人海贈
 三山兩花明五嶽春此鄉多寶玉慎勿厭清貧高閣魚話
 天童飲近日是所開萬井動愁看五陸理盤外低秦嶺
 中小渭川早知清淨理常願奉金仙步春詩堂松

天津橋下陽春水天津橋上繁華子馬聲迴合青雲外人影搖動綠
 波程綠波清迴玉為砂青雲離披錦作霞可憐揚心樹可憐桃李斬
 陽此日遊遊遊美女此時歌舞入娼家娼家美女鬱金香飛去飛來公子
 傍湖珠菜白日映娥玉顏紅粉拉花際徘徊雙蝶池邊顧步兩鴛鴦
 頃國傾城漢武帝為雲為雨楚襄王古來容光人所羨 莊存

盛衰迭乘運天道果誰親自古爭中魚白骨遍
 荆榛乾以動殺機禍及蒸民生聚六已艱一
 朝忽骨淪陽和既代序嚴霜變肅晨六運有白
 然波蒼浪不仁嗟堪嘆嗟滄溟六沙塵



平野 壺桜



早川 雅節



中堤 春里



仲島 秀峰

如韋詩云似東船眼
 花落井北底晴以陽三
 牛始朝元並進想車口
 浪涎依不移對口傷泉
 在村日與費若錢飲如
 長鯨吸百川衝環乘
 望極遊覽空之清滯
 美少年譽騰白眼望
 青天改知正對以夙前
 蘇音長齋清伴前醉
 中住之度世輝華白一
 半詩百篇長安平上酒
 家晴天半呼來不上和
 自操是楚酒中仰張世
 三杯草聖傳脫僧衣
 須至公前輝是浩派
 乃宜權應遂五升方年
 甚甚談雄辯對心遠
 打雜野虎印卷之
 東山中學中 秀峰

獎勵賞

遊行未及終近逢桃花源窮源竟何往飄泊隨所翻危巖
 幽蹊還道盡青山祿不謂靈境逼舍舟聊獨前元禽響幽谷終
 當自此還問客何人具言遊隱者落英動輕舟棹泊清林六踏
 雲過千嶂遂入墟垌野四座胥傾聽願客無還舍 菁峰

極晨歌喧 失群鳥 暮獸飛 無定止 輻轉厲 響思清
 不遠何 倚日暮 獸飛 無定止 輻轉厲 響思清
 君託何 已得所 歎不 相速來 歸勁風 無榮不 此
 問君何 能身已 得所 歎不 相速來 歸勁風 無榮不 此
 喧歌晨 極失群 鳥日暮 獸飛 無定止 輻轉厲 響思清
 夕問君 託何倚 日暮獸 飛無定 止輻轉 厲響思 清

皎如飛鏡映丹圓綠
 煙滅盡清輝 發 賴山

元伯來相葬山濤誓孤不知他日幸兼得似若無白外都
 無隔唯屏不復張夜眠並寤空同在火墮林良夕背燈
 坐方成台衣寢酒醉夜未圓焚回類倒枕竹簟襯重
 首未忍都台卷憶昨胸葉日看君自施展 華凜



平川 華凜



秦 賴山



上條 哲山



石井 菁峰



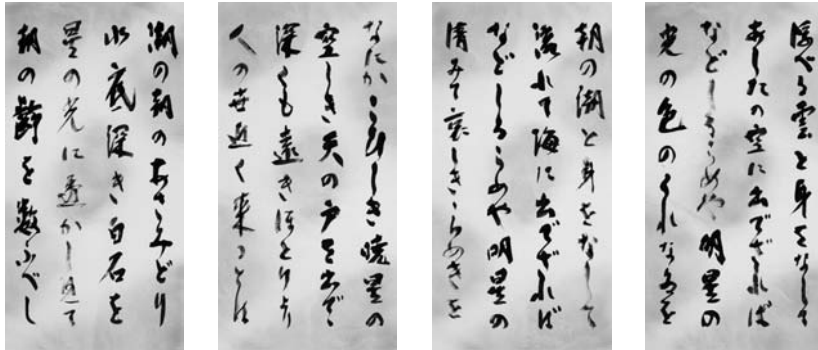
佐々木 芳陽

會遊高嶂落暮
 養治野家太堂
 林未衰反此物且
 深霧霽巖岩暗
 日出草木香嘉我
 同來人父使雲水
 鄉初加小舉且前
 跡萬且長古松攀
 龍竚怪石坐牛羊
 漸聞鐘磬音飛
 鳥皆入翔入門空
 有無雲海浩茫
 惟見聲道人忘病
 時絕輝河牛笑不
 答但指之藜杖心
 知不復來 芳陽



來 司 信 博

如ク止其長ク天地之可廣ニ久シク
 低昂又權トシテ斗ノ九子ヲ射テ
 落ト人カ如ク縁トシテ聲ヲ一
 試テ縁トシテ射ケルカ如ク果ルニ
 雷霆ノ震怒ヲ敢ハシカ知リ罷ルニ
 ニ注海ノ清先ヲ疑フカ如ク縁
 骨胆油肉ノ下カク深莫較ニ弟子
 有リクカ方ヲ得テ吐魂ト美人曰
 常ニ在リ切ニ此ノ由ヲ尋ヒテ
 神揚ケリ余ト同氣ニカニ既ニ以
 有リ將ニ感シ事ヲ徳ニバ伏傷
 夕積ニ先帝ノ侍七八十人公孫ノ
 針最切ヨリ第一五十年間當テ
 反ニ似テ威塵ハ海河トシテ三
 室ニ分テ東國ノ弟子既ニルコト煙ノ
 如ク女樂ノ餘安寧ヲ一取テ雲霧
 惟前本ニ之極シ羅磨ノ石城ニ早
 兼 茲ヲリ城延慶管曲後ニ共
 リ樂ニ極ヨリ多哀ニ来リハ東ニ去
 プ先夫共ノ住リ所ヲ知ラズハ美
 山ノ崩シテ轉リ延慶ヲリ
 若和三年戊申庚子ノ在リ三月ノ中野
 社ノ風ノ聲ヲ聞テ之ニ臥果ニ



田中珠光



竹内墨洋

野の鳥や啼く山阿も
 甲斐の夢をよみぞや
 細く桐引くくしの木の
 姿をうつつ朝ぼろけ

昨夜は少石のいふあり
 朝には朝の夢もふれど
 星の光の糸の緒に
 ちしたの夢は静なり

うたうら若き朝の空
 きらめくわたる星のうら
 いといこをさく走らば
 名けまじかば州星と

こころし無事下りるる香も
 さとりあつて若菜ははらふふなり
 こころの香にひかりは若菜のけり
 さくらにかりあつても自然のけり
 山岳のけりたつても自然のけり
 こころの香にひかりは若菜のけり

書展昇格者紹介

◆日展会友

石丸 晁風 大澤 梢光 恩田 静月 露崎 玄峯
 寺尾 碩雲 藤森 大節

◆読売書法会参事

田中 節山

◆読売書法会常任理事

山口 啓山

◆読売書法会理事

仲島 秀峰

◆読売書法会幹事

畔原 小霞 田中 紫花 橋本 桂雪

◆読売書法会評議員

古賀 沙苑 富田 童柳 藤井 憬花 牧野 蘭庭

◆読売書法会会友

金坂 心快 桑島 秀雪 崎山 芳葉 渋谷 静秀
 関口 越山 鷹谷 聡心 布下 真静 原口 華煌

◆謙慎書道会常任理事

池上 湖心 武原 幽節

◆謙慎書道会理事

秋葉 景華 衛藤 琴光 榎本 壺清 緒方 愛節
 荻原 梓虹 北村 暎光 山口 芳節 山田 白葉

第37回読売書法展

役員・事務局委員一覧（書象会関係）

◇企画委員	市澤 静山	山口 啓山
◇特別賞選考委員	市澤 静山	山口 啓山
◇本年度審査員	大澤 梢光	中村 巍山
◇本年度審査部委員	杉山 暁雲	柳澤 玄嶽
◇副事務長	山口 啓山	

◎印は主任、○印は副主任

◇東京展総括	田中 節山
◇東京展実行委員長代行	市澤 静山
◇東京展副実行委員長	内藤 望山
◇事務局専門部委員	中内 真意

〈電算部〉

中内 真意

〈作品部〉

・役員搬入	坂牛 静心	田中 紫花
・公募搬入	宮本 耕成	
・各展	藤森 大節	
	◎柳澤 玄嶽	小室 墨汀
	○杉山 窓影	畑中 高山
	○竹内 藍山	藤森 大節

〈顕彰部〉

※第37回展は来年度に延期となりましたが、今年度の役員・委員を掲載いたしました。

書道教室紹介ページ申込みについて

書象会ホームページでは書象会の活動や上條信山先生の紹介、書象誌に関することや展覧会の案内に加え、書道を習いたい人向けの『書道教室紹介』のページを掲載しております。

- 1 申込方法** 支部紹介掲載ご希望の先生は、ホームページ掲載登録用紙を書象会本部迄ご請求ください。
登録用紙が届き次第、支部紹介登録用紙【A】もしくは支部紹介登録用紙【B】のいずれかを選び、書象会本部までご返送ください。
申込用紙の送付と費用振込の確認完了次第、順次ホームページに掲載いたします。
- 2 掲載内容** 支部紹介登録用紙【A】
教室名 指導者名 所在地 最寄り駅 連絡先 稽古日 月謝 指導者の紹介の8項目を掲載します。
また「教室のPR」と「支部長先生ホームページアドレス」を掲載します。
支部紹介登録用紙【B】
教室名 指導者名 所在地 最寄り駅 連絡先 稽古日 月謝 指導者の紹介の8項目を掲載します。
- 3 年間登録料** 支部紹介登録用紙【A】→年間2,000円
支部紹介登録用紙【B】→年間1,000円

※書象会ホームページの書道教室紹介ページに関するお問い合わせ等は、書象会本部までお願いいたします。
書象会ホームページ「書道教室紹介」はこのアドレスでご確認ください。

shoshou.com で今すぐクリック

少年少女のページ 「わたしの会の仲間達」

練馬支部 小五 篠塚 春伸



飛行機や電車等にとっても詳しい春伸君。乗り物に興味がありますね。小さい妹さんのお世話も積極的にする優しいお兄さん。ピアノの練習も頑張っています。

杉月支部 高一 瀨端 唯衣



特待生を目指して努力を重ねています。小学校卒業の文集には学年代表で表紙の題字を書いた実力者。学業も部活動もしっかり向き合う努力家。ガンバレ。

飯山支部 小四 山崎 翔太



慌てず、マイペース。運動大好きな翔太君です。休むことなく熱心に通って来ています。少しずつ上達がみられ、これからが大変楽しみです。ガンバレ！

愛心支部 小六 原 小晴



学校とダンスと旅行が大好き。運動会では放送委員を務め盛り上げました。地域の夏祭りではダンスを披露。色々なことに挑戦して自信をつけて下さいね。

右文支部 小六 中山 ゆら



書道は小一の時から習いに来ています。最近はずも大きく堂々と書けています。他にバレエは年中の時から続けていて、勉強にも励む、頑張り屋さんです。

一葉支部 小三 西山 結莉香



毎回すごく楽しみに、もっとうまくなろうと頑張っている。お母様も習いたいと言って下さっているそうです。写真版にもなり、短い間に上達しました。

杉月支部 小六 大橋 功太郎



左利きの功太郎君。右手でしっかりと大筆を持ち、特に大字の形を自分で考え表現し力強く書きます。春からは弟を連れて教室に来ます。楽しみですすね！

練馬支部 小四 毎 田 樹央



普段からとても活発な樹央君。地域の野球チームでは、走攻守揃った主力選手として活躍。書道も力強く立派な文字を書きます。今後の成長が楽しみです。

上尾支部 小五 石田 優成



二人兄弟。好きな勉強は理科、算数、体育。とても活発でマラソン、鉄棒も得意です。昆虫採集も大好き。書も丁寧にゆっくり清書します。この調子で！

大阪支部 小二 中島 ゆうな



幼稚園からお姉ちゃんと習っています。何でも自分でできるようになったね。作品も元気になってきました。これからが楽しみです。バレエも習っています。

雅支部 小六 芦田 隼太人



書道に熱心な二人、兄の隼人君は六年生。誰にでも優しく、大モテのこと。弟の恵太君は三年生。大きな声でアイサツをします。とても人気者です。

一葉支部 小五 高田 美月



字がきれいに書けるようになっていたのがきっかけで始めてから少しずつバランスを取れるように。もっと美しい字を書けるようにこれからも続けたいとの事。



△ 隷書条幅▽ 評 二瓶 嶽風

松尾小楓 形のとらえ方良く格調高い作品。

藤井静素 伸びやかな線で堂々たる作風。

高杉景汀 逆筆がきき明るく清澄さのある作品。

島村霞草 大胆な運筆で悠遠な作品です。

吉岡蒼風 瀟洒な作品です。全体感も見事。

仲島秀峰 腕法が効き、骨力のある作品。

上條賢山 動きのある線、充実した点画です。

中田皓花 運筆がゆったりと躍動感のある作品。

△ 条幅随意▽ 評 中村 巍山

恵 香 大胆な運筆で貫通力あり、涼風を感じる。

茜 沙 瀟洒な作。漢字とかながうまくマッチ。

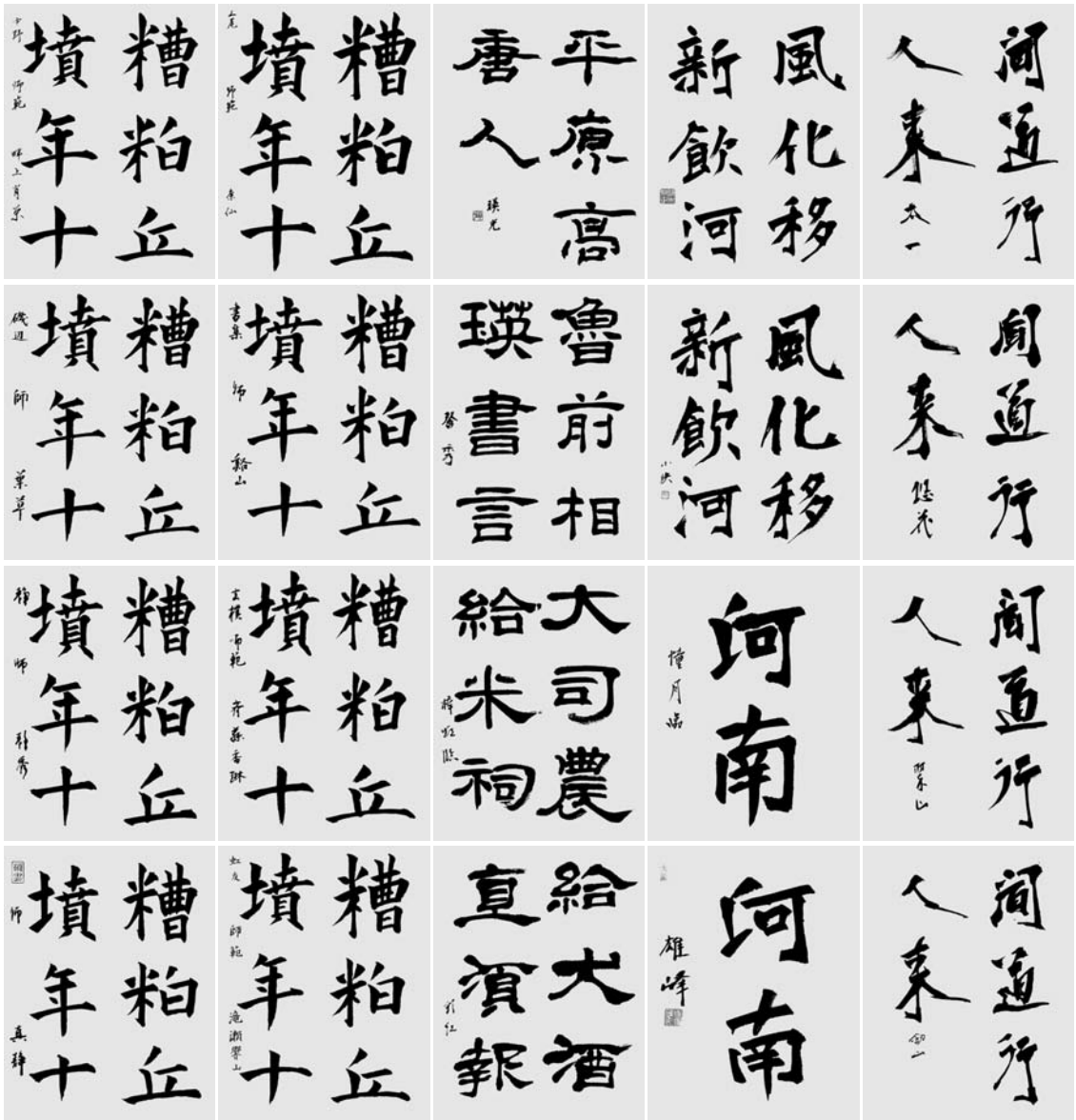
壺 桜 墨色の使い方に特に良い。流れも自然だ。

△ 通信条幅▽ 評 大澤 梢光

高橋天翠 抜群の安定感重厚にしてリズム感あり。

今井華遥 真面目な姿勢の見える努力作です。

斎藤美楓 やや小ぶりだが静かさがあり瀟洒な作。



基本課題

評 鈴木 草影

高橋太一 歯切れの良い強い線が目を見張る秀作。
齊藤悠花 構造広く、接筆部分に雅味を含んで佳。
林田翠山 確実な運筆で自由な線が生きている。
関澤劔山 伸びやかな線が紙面を圧して見事な作。

研究課題

評 蕪木 珠紅

鈴木花仙 生き生きとした線で余白が美しい作。
安蒜小映 含墨豊かで伸びやかにして明るい作品。
柄澤憧月 豊潤で温かな雰囲気の魅力的作品。
新井雄峰 文字構造を広く取って安定感を見せた。

古典課題

評 荻田 光山

北村暎光 石刻の線表現を想像し、運筆も見事。
松岡馨秀 基本の写実に徹し、淡墨表現もよかった。
荻原粹虹 線が伸びやかで、文字構造も広い。
岩月彩紅 含墨、結体共に秀逸で、濃墨も効果的。

師範部

△楷書▽

評 小淵 石峯

近藤康仙 淡々とした書きぶりで一切の力み無し。
竹本谿山 緊張感に富み、精神が集中している。
齋藤香琳 錬度の高い作品で日頃の研鑽が生きた。
滝瀬響山 真面目な書きぶりで隅々まで充実した。
畔上肖栄 伸び伸びと気持ちよく書いて形もよい。
岸 葉草 直線的な表現が生き清々しい作品。
渋谷静秀 やや細めの線であるが強い線でまとめた。
布下真静 全体構成がよく六文字が調和した。



菅原彰月 軽快なタッチでリズムミカルな作品。

桑野小琇 墨量豊かで味わい深い作品になった。

横川静江 大らかな腕法で豊かさを表現している。

青木千波 一点一画を大切にしている正確にまとめた。

日比野照悦 慣れた筆使いで鈍度が高く明るい作。

影山天性 線の切れ味よく明るくまとめた。

小柳貞松 安定した腕法で伸びやかさがある。

石原翠幸 日々の鍛練が十分に表現出来ている。

〈仮名〉

評 中村 巍山

泰 慧 おみごと。流れ、形、線質オールよし。

竹 虹 骨力があって大胆の中に巧妙さあり。

谿 曄 真剣にとりくんでいる。流麗さあり。

統 華 線に切れがあって清々しさを感じる。

美知子 余白の美しい作品。潤濁もあってよい。

峰 雪 若々しさを感じる。運筆も雄大である。

名 芳 正確に形をとらえている。線に太さあり。

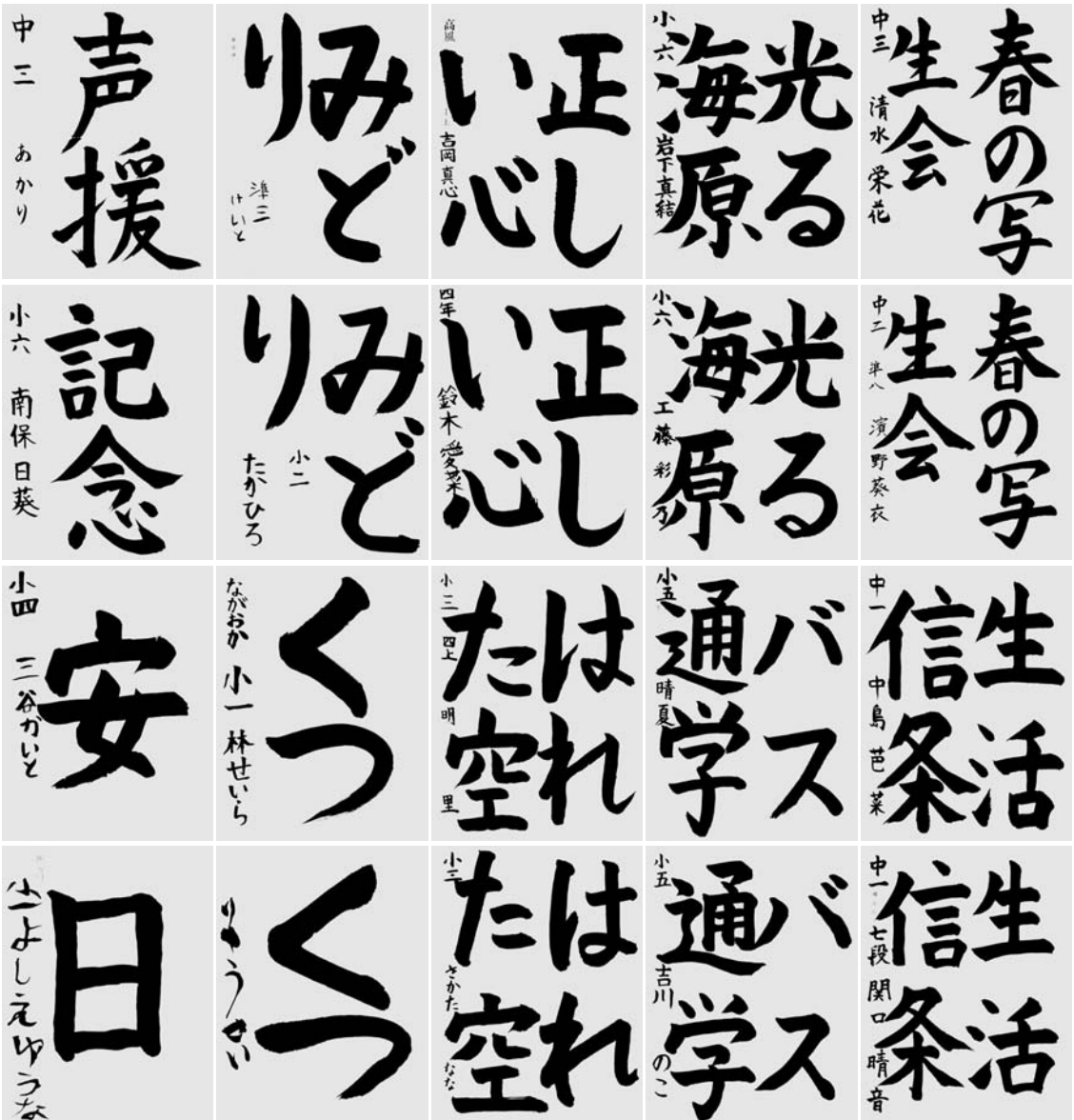
静 翠 遅速緩急を巧みに駆使し、信山流だ。

香 苑 やゝ小ぶりだがための線で統一された。

琴 月 自然な流れで線質もよい、秀作。

翠 桐 形のとり形抜群、線ものびてよい。

硯 心 坦々とした書き方。清澄さのある秀作。



学 生 部

評 田中 珠光

清水栄花 行書の書き方、筆の勢いもみごとな作品。
 濱野葵衣 線の大き、横画の書き方がすばらしい。
 中島芭菜 太い線が力強さを表現して印象に残る。
 関口晴音 起筆から終筆までしっかり書けている。
 岩下真結 筆のほ先の力がしっかり出ている優秀作。
 工藤彩乃 基本を大切に、のびやかに書けた。
 戸越晴夏 どの字も線が長く引けていて、みごと。
 吉川 のこ 明るい線が引けて、気持ちのよい作品。
 吉岡真心 どの字も気をぬかずしっかりしている。
 鈴木愛菜 気もちいいくらいにのびやかな作品。
 谷口明里 太く、元気に、まじめに書きました。
 阪田奈々 ふでの入れかたがとていいです。
 小野圭翔 ふとく、りっぱにかけました。
 横井隆弘 おなじふとさで、しっかりかけました。
 林 星爽 げんきいっぱい、とてもすばらしい。
 海野龍成 ながいせんがきもちよくかけました。

半紙 随意

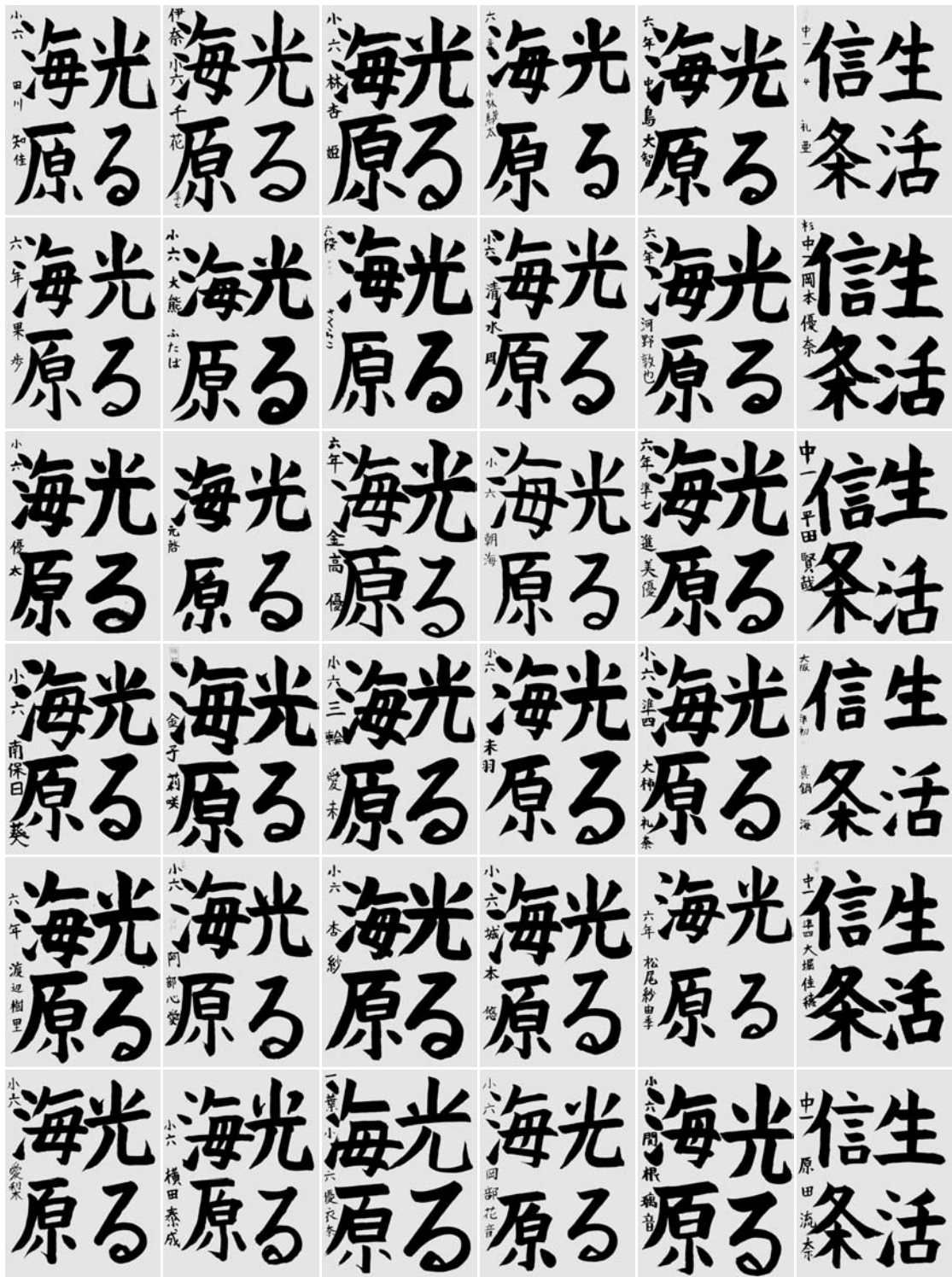
評 江上 玄光

あかり 一点一画を丁寧にバランスよく書けた。
 南保日葵 伸びやかな線で形も整った快作。
 三谷快斗 正しいふでづかいでどうどうと書けた。
 ゆうな うでをしっかりとうごかしてかけました。

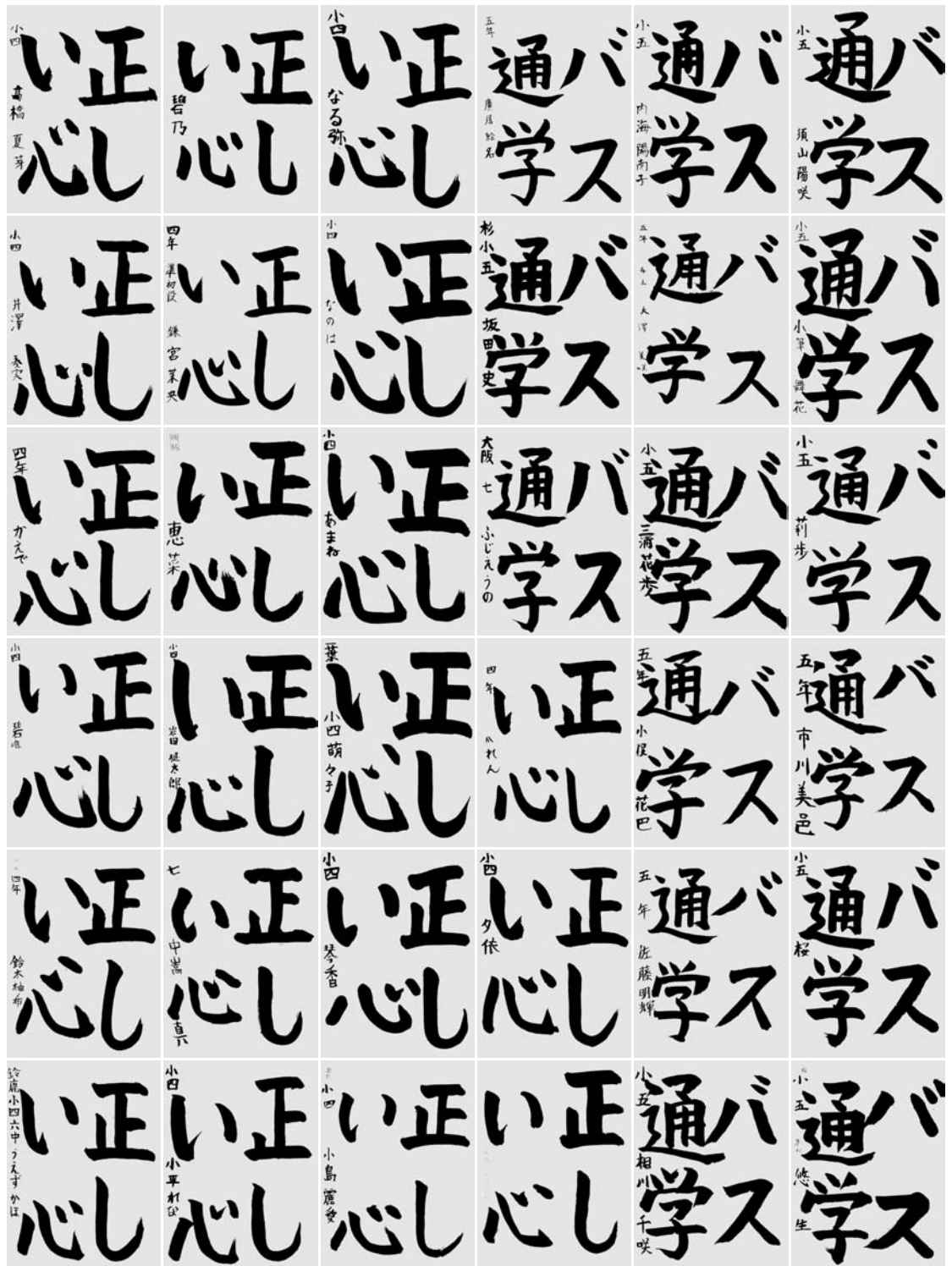
このページに掲載された人には書家会より記念の筆をさし上げます。

中一 信生活 梨子田 茜	中一 信生活 小林杏紀	生会 中二 特二級 米村俊那	春の写 生会 中二 六段 井澤日菜	生会 中三 古川蘭	春の写 生会 中二 麻央	春の写 生会 中二 田辺十寿
中一 信生活 上野 かれん	中一 信生活 阿部桜乃	中一 信生活 春奈	生会 中三 華恋	春の写 生会 中二 千紜	春の写 生会 中二 千紜	春の写 生会 中二 菅谷優羽
中一 信生活 木村 創太	中一 信生活 市村 あすみ	中一 信生活 岡田 一真	生会 中二 榎本美月	春の写 生会 中三 四條陽菜	春の写 生会 中二 菅谷優羽	春の写 生会 中二 菅谷優羽
中一 信生活 中嶋 桃佳	中一 信生活 琉羽果	中一 信生活 梨央	生会 中三 松宮駿太	春の写 生会 中二 樋口葵	春の写 生会 中二 樋口葵	春の写 生会 中二 北川菜乃果
中一 信生活 石川 諒乃	中一 信生活 森田 悠平	中一 信生活 嶋崎祐一郎	生会 中三 刀根幸鈴	春の写 生会 中三 ひかり	春の写 生会 中三 ひかり	春の写 生会 中三 山田 愛
中一 信生活 岩月 芽依	中一 信生活 由任	中一 信生活 松尾 彩加	生会 中三 井口愛理	春の写 生会 中三 新奈	春の写 生会 中三 新奈	春の写 生会 中二 梅田あかり

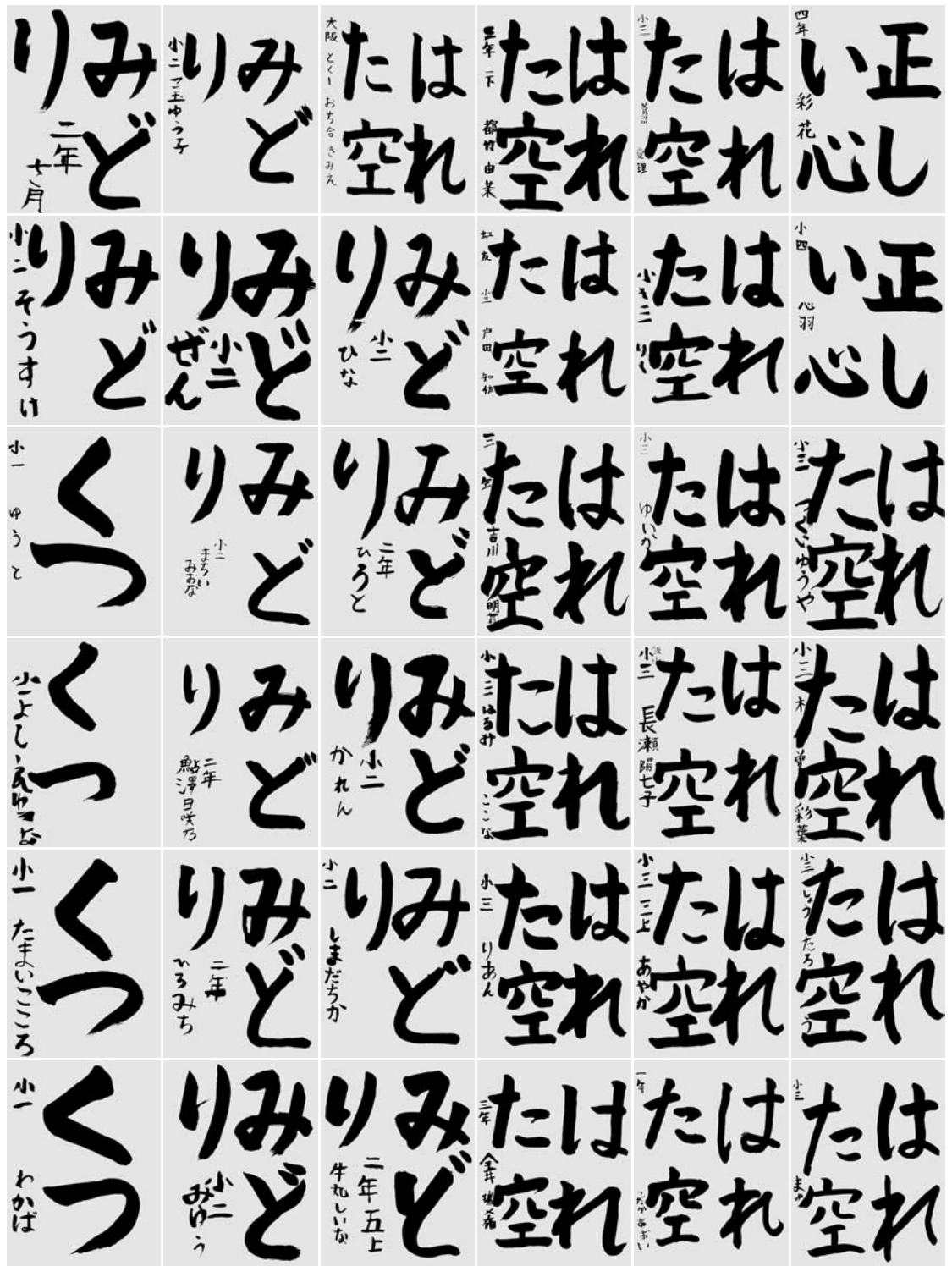
〔毛筆〕
 華雪 鳴原 麻央
 高風 田辺 千尋
 新城 菅谷 優羽
 玄樸 北川菜乃果
 霞墨 山田 愛
 一絵 梅田あかり
 玄黙 吉川 蘭
 静翠 櫻井 千紜
 土筆 四條 陽菜
 中野 樋口 葵
 山愛 丸山ひかり
 綾華 齋藤 舞奈
 名東 井澤 日菜
 松戸 竹島 華恋
 房風 榎本 美月
 練馬 松宮 駿太
 水代 刀根 幸鈴
 有虹 井口 愛理
 宇土 米村 優那
 〔中一〕
 華雪 佐々木 春奈
 霞墨 岡田 一真
 宮地 渡辺 梨央
 硯 嶋崎祐一郎
 秀雪 松尾 彩加
 光丘 小林 杏紀
 大象 阿部 桜乃
 柏心 市村あずみ
 若葉 知久 琉羽果
 倭 森田 悠平
 若松 岩瀬 由佳
 飯山 梨子田 茜
 高社 上野 かれん
 中央 木村 創太
 中野 中嶋 桃佳
 みな 石川 鼓乃
 名東 岩月 芽依



竹華	この	有虹	みな	平成	中野	茅野	正桂	珠紅	玄樸	霞墨	伊奈	一葉	若松	有穂	神奈	芙二	ひま	若宮	シ	光丘	秀雪	華雪	青雲	八潮	サン	名東	富貴	硯	さざ	【小六】	練馬	曉華	大阪	城彩	杉	綾華
清水	渡辺	南保	糠信	林川	田川	横田	阿部	金子	永富	大熊	上林	茂木	池田	三輪	金高	刘込	林	岡部	城本	宮内	村田	清水	小林	関根	松尾	大柿	進	河野	中島	原田	大堀	真鍋	平田	岡本	岡田	礼華
愛梨	樹里	日葵	優太	果歩	知佳	泰成	心愛	莉咲	元啓	ふたば	千花	優衣	杏紗	愛未	優	桜子	杏姫	花音	悠	未羽	朝海	周	駿太	璃音	由季	礼奈	美優	敦也	大智	流奈	佳穂	海	賢哉	優奈	礼華	



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 鈴鹿 | 好野 | 竹華 | 山愛 | 若竹 | 練馬 | 中野 | 石峯 | 瑞祥 | 珠紅 | 皓花 | 玄樸 | 北府 | 花蓮 | 一葉 | 若松 | 倭 | 華雪 | 成城 | 光丘 | 【小四】 | 大阪 | 杉 | 美苑 | 名東 | 湊 | 宝春 | 練馬 | 小光 | 霞墨 | 一絵 | 若松 | 柏心 | 光丘 | 秀雪 | 秦野 | |
| 上江洲 | 鈴木 | 立花 | 加納 | 井澤 | 高橋 | 佐藤 | 岩田 | 園田 | 鎌宮 | 田口 | 小島 | 山内 | 上野 | 岩間 | 加藤 | 高日 | 赤地 | 岩立 | 江藤 | 藤江 | 阪田 | 廣居 | 相川 | 佐藤 | 小俣 | 三浦 | 大澤 | 内海 | 菊地 | 藤原 | 市川 | 貝塚 | 小筆 | 須山 | | |
| 香歩 | 柚希 | 碧唯 | 楓 | 奏実 | 夏芽 | 高真 | 高太郎 | 恵菜 | 菜央 | 碧乃 | 琴香 | 琴香 | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね | あまね |



有象	練馬	照澤	霞墨	【小一】	華雪	山愛	有虹	宮地	聖	練馬	さわ	皓花	霞墨	有穂	神奈	光丘	大阪	湊	富士	晴美	杉月	虹友	皓創	源創	霞墨	飯山	若松	玄嶽	シ	光丘	秀雪	八潮	練馬	【小三】	月	平成
廣瀬	玉井	吉江	柳田	【小一】	小山	團	矢部	田中	鮎澤	待井	神田	児玉	牛丸	島田	内田	古谷	落合	金井	鹿兒	田中	吉川	戸田	津高	津高	三上	長瀬	小野	根岸	菅沼	福田	石塚	木曾	津久	飯島	小林	
若葉	心彩	ゆうな	結仁	【小一】	湊介	紗月	心優	乃	乃	奈	然	子	菜	佳	博斗	陽菜	君江	希	哩灯	こな	明莉	由菜	葵	彩華	七子	衣果	璃空	愛理	眞優	太郎	彩葉	悠也	心羽	彩花		

最も弱い生物でも、その力を一つの目的に集中して、それによって、何れを成し遂げる。このように、水滴も岩を穿つ。

久保 洋 規 上

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

宇土中三郎 窪田 勇 那

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

布山 愛

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

長谷川 瑠果

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

清 六 中 打 花

心のこもった手書きの手紙はどんな品物よりもうれしくおくり物です。

練馬 菊地 椋 太

バスは、おおせいの人をはこぶじと、う車です。

正 佐 二 一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

最も弱い生物でも、その力を一つの目的に集中して、それによって、何れを成し遂げる。このように、水滴も岩を穿つ。

久保 洋 規 上

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

竹葉 梨 段 合 白 深 延

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

城 本 三 上 真 校 果

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

山 本 飛 香

心のこもった手書きの手紙はどんな品物よりもうれしくおくり物です。

上 野 桜 子

心のこもった手書きの手紙はどんな品物よりもうれしくおくり物です。

光 三 郎 光 三 郎

バスは、おおせいの人をはこぶじと、う車です。

高 松 楓

青山北郭に横たわり白水東城をめぐり、この地一たび別れをなす。一風 蓬 万 里 中 小 川 有 東

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

工 藤 桃 果

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

清 田 舞 都

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

大 竹 莉 緒

心のこもった手書きの手紙はどんな品物よりもうれしくおくり物です。

花 象 小 四 郎 四 段 高 橋 理 彩

心のこもった手書きの手紙はどんな品物よりもうれしくおくり物です。

中 澤 紗 沙

バスは、おおせいの人をはこぶじと、う車です。

田 小 由 衣

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

花 岡 倫 泰

大麦や小麦の茎を短く切りとって吹くと、やわらかな澄んだ音色が楽しめる。麦笛という。

尾 池 文

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

土 屋 沙 和

高学年は、形の整った美しい文字を、速くていねいに書くことが大切です。

小 池 志 奈

- (硬筆)
- 【一般】 大阪 大村 玻玉 光丘 加藤 政一 神奈 小川 冨京 湊 花岡 侑奈 宇土 窪田 萌那 竹華 会田 深姫 船橋 工藤 桃果 高社 尾池 文 玄黙 布山 愛
 - 【中学】 久喜 上野 桜子 花象 高橋 理彩 練馬 菊地 柊太 光丘 吉澤 美緒 華雪 中澤 莉沙
 - 【小三・四】 中村 花
 - 【小五・六】 杉 高松 あおい 平成 新田 小 雪
 - 【小一・二】 高松 あおい 新田 小 雪

競書成績

□写真版 ☆秀作 ○昇級

長野秀静	秀煌	秀快	秀華	秀藍	富貴秀照	綾華秀照	秀泰	秀泰	秀湖	笠原秀美	上里秀陽	一路秀智	玄耀秀耀	飯田秀成	秀大	玄黙秀光	文化秀紗	書之園翠	巍山秀貞	玄黙秀天	平成秀照	墨洋秀静	小光秀小	石峯秀彰	碩雲秀真	静秀静	磯辺秀葉	中野秀肖	虹友秀響	玄樸秀香	書集秀函	上尾秀康	師範	師範			
淑扇	和美	風英	志新	花城	晶成	慶東	惠浅	亭白	仙巍	心楽	映大	園大	楓若	我磯	帆春	文瑞	幸静	松一	性秀	悅華	波美	江珠	瑠須	月野	静玄	草国	米柏	山秀	琳高	山象	上尾	磯辺	芙蓉	八横	玄樸		
石峯秀石	秀梨	秀雪	秀永	秀敏	秀真	秀千	秀祥	秀朋	秀澄	心秀	松花	玉若	一宝	川童	艸游	節秀	峰玄	光玄	泉国	慧秀	峯玄	洲京	豐野	静玄	翠書	草長	舟月	風玄	山象	蕉美	暁遊	惠久	蕙八	里秀			
舟舟	富紀	花瑶	光霞	光華	華輝	春輝	秀清	秀霞	水翠	泉雲	月雲	春上	里上	泰秀	泰秀	華秀	華秀	華秀	華秀	華秀	華秀	真秀	美智	泰秀	宏文	文秀	泰秀	泰秀	泰秀	泰秀	久秀	泰秀	泰秀	美秀			
惠由	富紀	花瑶	光霞	光華	華輝	春輝	秀清	秀霞	水翠	泉雲	月雲	春上	里上	泰秀	泰秀	華秀	華秀	華秀	華秀	華秀	真秀	美智	泰秀	宏文	文秀	泰秀	泰秀	泰秀	泰秀	久秀	泰秀	泰秀	美秀				
充菁	玉藏	成華	梗紗	梗華	主悠	雲峯	千春	翠紗	いずみ	陽真	陽松	陽秀	陽秀	泰秀	泰秀	華秀	華秀	華秀	華秀	華秀	真秀	美智	泰秀	宏文	文秀	泰秀	泰秀	泰秀	泰秀	久秀	泰秀	泰秀	美秀				
代翠	蘊藏	華神	紗白	華備	悠備	峯後	春サ	紗宮	いずみ	陽真	陽松	陽秀	陽秀	泰秀	泰秀	華秀	華秀	華秀	華秀	華秀	真秀	美智	泰秀	宏文	文秀	泰秀	泰秀	泰秀	泰秀	久秀	泰秀	泰秀	美秀				
比瀧	梅清	整子	香扇	ハナコ	香織	美砂	詠舟	祐志	たかね	美仙	鶴苑	景桜	沙長	知弓	真泉	沙泉	沙春	硯心	摩紀	佐以	敦川	雪香	彩美	晴美	春若	徑竹	桂玄	美静	光玄	恭月	花天	友美	桂自	孝次	満智	紗光	完碩
湖愛	李光	蓉光	韶泉	瑠知	ふみえ	澄子	美和	里子	昌子	董香	肇子	敦奈	翠桐	富静	陵光	啓光	飛梯	咲依	光蘭	給美	琴月	禎子	齋明	京心	嶽燈	心苑	頼山	順道	秋慶	淡麗	節春	節爽	麗節	爽節	曉節	祥節	
順子	恵美	静岡	杏静	静南	晃静	静映	静唱	静澄	静千	紀幸	美楓	明鈴	綯美	良南	邦五	信東	典陽	佳東	彩華	紅芳	木華	勇華	雅華	珀華	友光	由光	文界	游長	征野	敦備	祥港	江静	江静	香静	神奈		
玲静	幸明	通生	弥岳	南光	明汀	晚庭	蘭月	邀舟	娥禾	萌松	青陽	稍厚	美知	陽子	尚五	花曜	千苑	竹羽	白華	陶華	草梅	弘春	喜子	典霧	民翠	静美	静静	恒静	玉静	莖静	窓真	朝花	志苑	溥山	憬泉		
名夷	名琴	名芳	清遠	裕美	菖月	秀麗	妍象	昭惠	昭羽	琴川	紅真	祥祥	テツ	溪直	花和	優正	汀翠	秀泉	涛庭	紅信	由子	佐真	京節	京節	白加	静静	麗庭	和子	美久	峰玉	悠悠	玉子	思子	北府			
李め	嶋山	小楓	春里	緑香	柚花	さら	李京	香織	昭泉	詔羽	紅川	祥菊	テツ	溪直	花和	優正	汀翠	秀泉	涛庭	紅信	由子	佐真	京節	京節	白加	静静	麗庭	和子	美久	峰玉	悠悠	玉子	思子	北府			
晴流	秀泰	梓秀	みつる	翔光	皓花	久里	給梨	明桜	明麗	佑美	幸子	谿沙	西山	耕月	貞光	眞堂	晨霞	溪霞	雪霞	瑞遥	虔山	花好	照和	津楓	寿雅	里繪	南山	越花	斉紗	光意	天禾	薰福	五天	清天			
楊聽	清奏	香麗	雄西	白祥	懷真	輝梅	惠香	翰舟	鹿芳	蓮運	硯舟	綾舟	楠舟	泰秀	秀月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月	映月
葉月	双李	恵士	李礼	翠葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉
陽子	葉鳳	鳳子	溪徑	桂榮	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉	葉葉

榉森	八戸	信州	美生	書之	光丘	静祥	瑞象	静祥	右文	サン	八南	長寿	晏墨	秀雪	岐阜	雅和	京都	千曲	榉森	妻科	国府	晴華	善一	弘三	まさ子	知真	芳子	百合子	三行	美智子	愛子	壺水				
紫春	百令	連堤	晨晨	奈々	蕙翠	政一	静成	静紗	松菜	梢琴	直雅	寿星	秀香	泰慧	秀波	孝映	雅春	和代	静志	劍山	惜春	春瑞	雅華	晴子	善一	弘三	まさ子	知真	芳子	百合子	三行	美智子	愛子			
光栄	子富	富貴	玉翠	々々	翠玄	一玄	成静	紗静	雲雲	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽			
安夫	藍虹	天明	芝華	蒼玄	桂春	統華	遊若	竹虹	瑞彩	美竹	天妙	芳葉	星紅	聖嶽	康風	康螢	孝翠	孝光	紀光	映光	藤花	虹静	谿芳	谿祥	谿野	愛鈴	廣山	佳蓮	哲山	文平	光遠	英優	豪峰			
夫飯	虹大	明	華笠	玄笠	春高	華高	虹玄	彩士	竹神	雪李	妙中	葉野	紅新	嶽董	風中	清杉	惠城	孝大	孝大	紀大	映大	藤大	虹大	谿大	谿大	谿大	愛大	廣大	佳大	哲大	文大	光大	英大	豪大		
清愛	濤祐	華和	高裕	照章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章	童章		
人加	白山	乙訓	菜北	瑞葉	月山	香樂	梧優	敬翠	星志	子静	春幸	桃玄	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香	輝香		
一繪	山照	上尾	北秀	葉秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀	山秀		
光節	扇房	仙平	那西	水映	影小	泉光	水藏	心藏	桐志	月高	苑高	翠高	雪高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高	華高		
巍山	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞	秀霞		
菖登	玉悅	沙静	芳浅	水間	紗汀	香備	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅	園茅		
鹿連	清沙	静啓	啓翠	順正	高泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰	和泰		
聲舟	子香	香光	風雅	子紀	純仙	美亭	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美	扇美		
湊文	千曲	玄樸	サン	富貴	書集	京都	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸	玄樸		
華梢	静李	哲豊	藍重	邀藍	邦邦	彩彩	虹小	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	美美	
遥陽	志雪	山蓮	月游	子神	月神	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓	楓楓		
中野	東陽	香墨	遊墨	神墨	神墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨	淺墨		
春江	江翠	静嶺	由嶺	整嶺	韶嶺	李景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景	美景		
幸幸	惠真	江子	光泉	子泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉	峯泉		
綾平	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	華成	
照雅	泰邦	泰空	泰慶	泰慶	泰慶	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	華華	
美子	玄竹	信大	静月	慶象	霧八	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽	嶽嶽		
旭齊	花虹	梓葉	盈八	茫雲	皇雲	希真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	京真	
長上	尾月	八雲	雲雲	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽	玄嶽		
瑠瑠	芳美	冬雅	順李	双葉	奈々	連々	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	春春	
光清	子石	雅瀨	李新	葉々	堤國	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	
八潮	花友	石峯	瀨戸	新府	國府	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	瑠瑠	
遥花	虔石	典友	摩友	永晴	桂陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	陽陽	
月逕	山舟	梅春	北府	實美	翠翠	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	秀秀	
智智	芳雄	千玲	葉葉	葉葉	絹汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	汀汀	
洲真	月峰	節翠	徑苑	曉子	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山

聖花蓮	西村奈	田沼幹	今浪裕	秀雪	横倉源	麗墨	高田倫	北府	映心	華雪	大阪	村田連	成城	豊原瑠	名東	大西晴	文野柚
花蓮	大森か	宮澤栄	古本恵	南野農	福田九	伊月愛	高橋裕	乙訓	八平	笠原	三溝梓	坂田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	須田千	須田千
北府	宮戸光	大池怡	今國真	宗玉米	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
茅野	小川静	浦原玲	柳澤大	宗玉米	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
四谷	圭朋杉	六波羅	福見千	清田真	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
玄機	湯原義	齋藤教	吉本奈	永田桃	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
榊森	白水秀	内野ま	楠沼有	須藤香	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
富貴	幾久与	佐久間	吉井美	関根留	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
嵐山	青井響	長塚祥	後藤田	山戸恵	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
長野	中西智	川口水	小林由	江戸恵	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
一葉	中里吾	真由美	高橋真	硯扇	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
雅	水代	柴田弘	服部佑	林幸子	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
水代	柴田弘	服部佑	林幸子	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
芙蓉	川名弘	霞墨	谷遥華	渡訪琳	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
横二	田島盛	三杉テ	美苑	栗飯原	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
青雲	い子	秦野	千住	栗飯原	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
書集	山和	美二	島部幸	珠悠	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
平夕	住游	真游	島部幸	珠悠	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
大阪	濱田珠	森清石	秋谷賢	若葉	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
水代	水野彩	歌田和	小光	櫻井硯	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
玄心	松本加	井上和	八潮	仁平賀	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
月心	君子成	桑田幸	小浦祥	瑞祥	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
若松	小富由	清兼美	高風	北藤保	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
名東	大津伸	きみ子	笠原	山村優	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
沙羅	吉田富	唐川哲	高風	南澤亜	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
西心	吉田富	唐川哲	高風	南澤亜	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
杉心	長南玉	高風	和心	合葉詔	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
楷書	和心	柏崎	静	大森鬼	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
五段	高風	中本裕	瑞祥	佐藤華	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
神龍	恵風	珠紅	榎友	大森鬼	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千
課題	違	風	神龍	恵風	福田九	中條正	文野未	吉川真	富貴	須田幸	須田幸	江崎涼	丸山馨	三坂島	坂島明	須田千	須田千

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

大田	鈴木理	笠原	熊谷絵	蒼穹	高橋順	小林華	八潮	中川美	市川沙	高風	岩井保	一路	三条	ラミ	唯心	今浪裕	光丘	文野未	虹苑○萩尾明
松戸	野山琉	笠原	山崎里	大井	黒柳一	木村早	高風	佐秀美	森田由	中本裕	中勢	浦田桂	暁月	唐手璃	花雲	寺澤弘	光丘	水野靖	須田歩
練馬	佐藤雅	みな○笠原	尾形千	〇内海明	五段	赤井游	笠原	齋藤美	門脇華	清兼美	珠悠	半田菜	倭	豪	千曲	安藤由	秀雪	原田彩	紺谷紀
中野	菅麻衣	承風	〇尾形千	〇内海明	五段	長竹雅	赤井游	坂井法	坂本ゆ	森清石	手塚希	中野	佐藤未	信大	杉崎翠	北府	北府	尾崎光	眞道陸
碩雲	藤田あ	〇兵頭亜	〇内海明	〇内海明	五段	鳥部幸	鳥部幸	坂本ゆ	坂本ゆ	吉田真	津田恭	山田恭	阿部紀	作森	作森	北府	北府	小島夢	眞道陸
大手	齋藤ひ	練馬	〇猪股有	高風	美二	たか子	飯田	完	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石
一路	齋藤ひ	練馬	〇猪股有	高風	美二	たか子	飯田	完	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石	赤澤石
華雪	野間寛	大井	永原み	游墨	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋	丸山洋
〃	森本紗	山愛	渡久美	皓花	岡田み	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松	若松
〃	森本真	宇土	岩崎園	大阪	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠	仲珠
練馬	矢野○山	愛	佐藤文	大阪	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠	林珠
玄黙	金田健	晏墨	米倉節	〃	田中満	宮地	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
宝春	土屋智	瀬戸	藤沢和	〃	田中彰	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
中野	高山富	信大	登内光	〃	熊野珠	三池	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	外山倅	笠原	丸山は	玄黙	土鳳	沙羅	富崎	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田	野田
八潮	岩田記	倭	メイ	〃	松澤翠	玄黙	南花	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆	士筆
一絵	渡邊昇	宇土	小山紗	〃	友野和	静山	今井秀	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成
玄嶽	栗原聡	玄黙	金森涅	〃	谷地春	野	竹内清	綾華	小沢千	静	静	静	静	静	静	静	静	静	静
倭	小杉佑	成城	木下実	水代	宮内杜	横二	高柳満	四段	恒吉	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻	櫻
八戸	千葉文	志摩	石本陽	〃	青木響	八戸	工藤和	美生	鈴木久	杉	杉	杉	杉	杉	杉	杉	杉	杉	杉
有徳	大石慈	宮川	東佐藤	〃	茂木壱	横二	宮澤帆	水代	蒲原礼	書集	岸千秋	有徳	柳澤秀	高風	裕	裕	裕	裕	裕
榉森	降幡宗	承風	大村福	〃	神谷美	静	宮澤帆	水代	蒲原礼	書集	岸千秋	有徳	柳澤秀	高風	裕	裕	裕	裕	裕
虹友	五十川	照澤	和賀井	嵐山	増井久	美菜	大橋齊	榉森	碧	空	晏墨	宇留賀	瀬戸	安藤ち	東光	奥山	秀雪	内野ま	内野ま
みな	森田更	〃	島山智	富貴	安	夫	玄燿	下枝峯	富貴	奥崎と	横二	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪	内野ま
石峯	中村直	千曲	金井江	玄燿	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
柏心	市村し	光丘	須田明	北府	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
大井	池田恵	秀雪	李知午	〃	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
船橋	近藤愛	大阪	福崎直	〃	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
5級	兵頭夢	杉	竹林里	蒲田	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
練馬	乾聖子	照澤	吉江智	磯辺	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
〇	笹原陽	成城	〇小野奈	〃	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
四谷	大貫美	玄黙	平出一	樞友	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
倭	高部明	光丘	廣田順	八潮	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
城彩	緒方純	山愛	岩田晴	和	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
書集	増田令	〃	神谷晴	柏心	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
四谷	井上清	杉	後藤雅	志摩	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
虹友	岩戸ち	〃	根津益	高風	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
みな	奏喜代	暁月	森田正	〃	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
北府	関根明	童	近藤麻	華雪	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪
大手	玉井ま	司峰	吉備英	〃	穴戸明	北府	六戸玉	四谷	渡辺瑠	静	武居静	〃	赤澤峯	宮島節	文化	安藤ち	東光	奥山	秀雪

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

Table with 10 columns and 100+ rows. Columns represent different organizations (e.g., 8下新高日煌, 針谷桃, 針谷桃, etc.). Rows list members and their respective ranks or positions within those organizations. The table is organized into sections for various groups like 神奈川支部, 玄嶽支部, etc.

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

Table with 10 columns and 100 rows of names and grades. Columns represent different groups or categories, and rows list individuals with their corresponding grades. Includes various symbols like squares and circles indicating specific conditions.

□は写真版(昇級しない) ○は昇級(1階級昇級する) ☆は秀作(同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。)

Table with 10 columns and 100+ rows. Columns represent different groups (e.g., 8下, 7中, 6中) and rows represent individual members with their names and associated group names. Includes sub-sections like 千曲支部, 中央支部, 茅野支部, etc.

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

Table with multiple columns and rows containing names and numbers. Includes sub-sections like '富貴支部', '水代支部', '御代田支部', '八潮支部', '倭支部'. Each entry consists of a name and a number (e.g., 準三, 準七, 初段).

□は写真版(昇級しない) ○は昇級(1階級昇級する) ☆は秀作(同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。)

五段	大槻志	準四	南保日	8下	大浦力	〇本吉令	準五	志穂	準初	六川瑞	〇上野桜	若葉支部	△硬筆	小六	小一	7級	荘司玲	
準五	土屋沙	特2	井口慶	〃	内尾悠	〇阿部海	準八	駒ヶ嶺	準2上	田中美	〇飯箸鷹	若竹支部	△毛筆	六段	△松尾紗	8下	林星来	
〃	九郷桃	7下	〇大草穂	〃	〃	〃	準七	齋藤一	準五	藤崎竜	〃	〃	準三	大平昊	〃	田中美	高畑陽	
準初	堀口明	三段	原田乃	8級	〇大浦力	〇内尾悠	7上	金子史	準四	富井智	〃	△毛筆	準一	永井麗	〃	小林花	鈴木優	
特2	☆宝田来	準二	俣田侑	〃	〃	〃	7下	岡村澤	四段	田井協	1中	塩本悠	特待	松林久	〃	小林久	〃	
準四	佐藤陽	鳴原希	〃	〃	〃	〃	準初	井村佳	準初	藤井理	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準初	森田陽	初段	石上希	〃	〃	〃	8下	内田章	特2	藤井理	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	三上妃	準二	高井惟	〃	〃	〃	準初	今尾章	8下	新葛岡里	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	△加藤な	4下	渡邊優	3中	天倉唯	〃	田村柑	大井杏	特1	〇田中美	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
特2	〇芦原希	7下	西井あ	4級	内山千	〃	神崎希	特2	大井杏	特1	〇田中美	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
2中	鈴木希	〃	〇小酒井	準三	武田山	〃	松崎岬	小松崎	8級	新葛岡里	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4下	堀田空	8上	〇新井花	特1	天倉煌	〃	小松崎	小松崎	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
5上	〇伊藤美	5中	俣田麻	5上	千明五	〃	〇今津佳	佐藤三	高野優	準初	高野優	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
5下	〇土屋祐	6上	〇矢部心	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
4中	堀口と	8下	新井花	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
6中	今井康	今井康	今井康	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
6下	鹿島駿	準六	☆山本優	準六	松本夏	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
8下	〇岩下	3段	☆南保日	準五	金光芹	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
△硬筆	〇新井花	7級	〇西井あ	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五段	☆大槻志	四段	☆土屋沙	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四段	☆九郷桃	三段	☆三上妃	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
三段	☆三上妃	特待	宮田怡	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準三	☆三上妃	特待	宮田怡	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
8級	〇岩下	準八	新田春	二	〇小泉薫	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
有象支部	大塚椋	準七	原田榎	準初	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
初段	廣瀬楓	特1	☆荒巻匠	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
6中	〇廣瀬若	7段	柿澤咲	2級	〇松崎真	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
有象虹支部	△毛筆	△毛筆	△毛筆	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
特待	〇井口愛	5級	リゴン	1上	〇睦本明	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	飯田怡	六段	☆佐山優	2上	藤原陸	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	生形真	〃	☆川久保	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準八	生形江	準四	成田は	2上	〇伊賀鼓	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	大草龍	特2	〇三輪愛	2中	小倉希	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
六段	高井美	1下	山縣遥	3上	栗田田	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準四	山本優	1下	〇山縣遥	〃	〃	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準七	☆大野里	初段	出口隼	3中	中野田	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五段	☆渡邊美	準初	☆井田涼	3下	吉田愛	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
準五	福岡美	4中	村上永	4中	〇藤井望	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
6級	〇米澤夏	特2	佐山陽	4下	〇服部望	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
四段	☆南保日	5下	今村暁	3下	〇井藤瑠	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	中島武	6中	〇内田華	4中	〇渡辺杏	〃	〇今津佳	〇今津佳	4級	山室倅	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

注意 1. 作品には必ず支部名(学年) 段級位 氏名をお書き下さい。
 2. 貼付するバーコード出品券の上段の出品課題の○印、段級位も忘れずに正しく書けているかご確認ください。
 ※上記にご注意いただき、正しい登録がされると誤りによりチェック等の作業がなくなります。ご協力下さい。

第59回

書家展

特別企画 俊英選抜五人展

特別コーナー 第51回全国学生書道展



会 期：2020. 6. 11(木)～6. 21(日)
 午前10時～午後6時 休館日6. 16(火) 入場は午後5時30分まで

会 場：国立新美術館 2階C. D展示室
 〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
 TEL. 03-6812-9921

主 催：書 象 会
 後 援：読 売 新 聞 社
 公益社団法人 全日本書道連盟

〈入場の際のご注意〉

- * 37.5度以上の発熱や咳、くしゃみ、鼻水などの風邪の症状がある方や体調が優れない方は、ご入場をお控え下さい。
 - * 過去2週間以内に発熱や風邪の症状等がある方や感染拡大している地域や国への渡航歴が14日以内にある方もご入場をご遠慮下さい。
 - * その他、マスク着用等6月上旬にお送りした来場の際の注意事項を順守下さい。
- 美術館の指導により、図録の受け渡しはできません。書象会より発送させていただきます。

書象会便り

◆春季昇段級試験締切について

標記試験は、既にお知らせした通り七月二十一日(火)締切となっております。通常通りのお稽古がむずかしい中での昇段級試験ですが、期日が延期となったことを前向きにとらえて、ぜひ努力作を提出して下さい。

要項、目録等は七月中旬頃にお送りします。

◆第45回泰山門書展・併催春季選抜書道展延期について

コロナ感染症拡大防止の観点から、例年五月に開催していただきました標記展覧会を左記の通り開催いたします。

会 期 令和二年十一月三日(祝) 十時～十七時
 会 場 笠原学園本部

◆第51回全国学生展入賞者紹介

六月号で上位入賞者速報で紹介しましたが、特選までの入選者一覧をP26に掲載いたしました。

氏名	発行人 (有) 書象
	代表 上 條 節 夫
郵便番号	東京都武蔵野市吉祥寺北町四一三六
振替口座	18010001 電話04二二五三九七四三
振替名義	〇〇一九〇一七二二五六九一
印刷所	(有) 書象
株 式 会 社	リ ン ク ス